

脳はいくつになっても成長する

～ 前向き思考のために～

平成23年11月4日(金)三島商工会議所4階会議室にて当事務所主催により経営支援セミナー2011を開催し、21社31名にご参加頂きました。いつも異なる視点で、経営や人材育成を考えて頂くために、0歳から120歳までの様々な人の脳画像を解析・診断してきた医学博士の加藤俊徳先生をお招きして、ご講演いただきました。

タイムスケジュール

14:00～14:15 オープニング

14:15～14:45

社長の行動が未来を変える

(みしま税理士法人 緒方美樹)

15:00～16:30

【特別講演】脳はいくつになっても成長する

(脳画像診断医 加藤俊徳先生)

16:30～16:35 クロージング



みしま税理士法人
総括代表社員 税理士 松岡 勇夫

平素は大変お世話になっております。社会経済は円高、デフレ、そして信用不安と先行き不透明です。3月11日には東日本大震災が起きています。経営者の皆様は非常に苦勞されていることと思います。脳を十分に働かせて未来を切り開いて頂きたいと思っております。

第一部 社長の行動が未来を変える



みしま税理士法人
代表社員 税理士 緒方 美樹

中小企業の業績の99%は社長の考え方と行動にかかっていると言われて
います。会社の未来は社長にゆだねられているのです。今は顧客の創造が
重要課題です。お客様は待っていてもやってきません。顧客満足度を高め
ていくことが、企業の存続条件となっています。顧客満足度を高めるため
には**チーム力**が鍵となってきます。

経営理念

経営戦略

経営計画

行動

「経営方針書」等で社員と**ベクトル**を合わせる仕組み作りが重要!

第二部 脳はいくつになっても成長する

才能がある人が「出来る」のではありません。脳を変えた人が実行していた
のです。経営者に知って頂きたいのは、自分はどう脳を使うのか?ということ
です。脳から「汝自身を知れ」、という訳です。社員の脳を成長させることが
会社を成長させます。今後は脳を伸ばせる会社が生き残れると思います。
優秀な人材を集めるのではなく、社員の脳の成長まで考えて、福利厚生等
を考える必要があります。どうやったら能力を発揮できるでしょうか?まずは、
脳番地の一つを強くすることです。自分の強みを知るべきです。また自分の
弱みを知るべきです。

脳はいくつになっても成長します。脳に定年はありません。自分の脳は、
「世界で1つだけの花」です。自分の脳は自分で育てるものです。



株式会社 脳の学校 代表
脳画像診断医 加藤俊徳先生

みしま税理士法人は、経営者の皆様の**未来を真剣に前向き**にサポートいたします。

